



未来へつなぐ、伝統文化

曳山を題材とした 小松の絵本が完成しました!



曳山250年
Hikiyama 250th
KOMATSU JAPAN

PASS
THE
BATON



「りょうたのひきやま」

平成28年、曳山子供歌舞伎は250年の節目を迎えました。
その記念として、小松にふさわしい曳山を題材とした絵本が制作されました。
昭和30年代を舞台に、主人公の男の子が感じる曳山への思いが描かれた物語です。

制作にあたって

小松の伝統である「曳山と子供歌舞伎」を次の世代につないでいきたいという思いを込めて制作しました。多くの皆さんに手に取っていただけるとうれしいです。



制作者 尾木沢響子さん
(空とこども絵本館館長)

あらすじ

りょうたは5歳になる男の子。
いとこが曳山子供歌舞伎に出ることになったと聞きます。
それをきっかけに「曳山って何だろう」と興味を持ち始めますが…。

「りょうたのひきやま」制作記念イベント

3月19日(日)販売開始!

◎おひろめ会

制作記念のおひろめ会を開催します。尾木沢響子さんによる制作秘話も紹介します。

とき 3月19日(日)10時30分～11時10分

ところ 絵本館ホール夢の本棚

参加費 無料

◎原画展

おひろめ会の後、原画展を開催します。

とき 3月19日(日)13時～15時、20日(月・祝)～31日(金)10時～15時
※3月21日(火)、27日(月)は休館。

ところ 絵本館ホール夢の本棚

参加費 無料

新作絵本は、3月19日(日)から空とこども絵本館で販売します。4月からはぶっさんや、空の駅こまつでも販売予定です。

販売価格 1,000円(税込)



問い合わせ 空とこども絵本館 ☎23・0033